



皇軍兵士、シベリア抑留、撫順戦犯管理所

カント学徒、再生の記

絵鳩 毅 著

ISBN978-4-7634-0828-0 C0036
A5 判並製 336 頁

「撫順こそ、我が再生の地である」

皇軍兵士の 4 年、シベリア抑留の 5 年、 撫順戦犯管理所の 6 年

和辻哲郎門下生としてカント哲学に傾倒した著者にとって、戦争とはいかなるものだったのか。

シベリアの極限状況はどのように俘虜の心を壊していったのか。

そして中国撫順戦犯管理所にて、「戦犯」はなぜ人間性を取りもどすことができたのか――。



(上：撫順戦犯管理所時代の著者。下：本書装幀)

1941 年 28 歳 出征、1956 年 43 歳 帰国

“戦後の戦争”をも生きた 著者の魂の遍歴

森達也さん
寄稿！

著者プロフィール

絵鳩毅 (えぼと・つよし)

1913 年鳥取県に生まれる。1938 年東京帝国大学文学部卒業後、文部省勤務。1939 年山梨県女子師範学校、上田高等女学校教員。1941 年臨時召集で東部第 64 部隊入隊。

1942 年北支那方面軍第 12 軍第 59 師団第 54 旅団第 111 大隊機関銃中隊に転属 (陸軍軍曹)。敗戦後シベリアに捕虜として 5 年間、戦犯として中国に 6 年間抑留。1956 年起訴免除。帰国後は、高等学校教員、郵便局長を経て、中国帰還者連絡会常任委員長などを歴任。2015 年 1 月没。



受け継ぐ会神奈川支部 (松山英司) では、直販限定価格 1900 円 (送料込み) にて販売中！

お支払いは同封の郵便振込用紙にて後払い。下記の連絡先にご注文ください。

電話：046-871-4263 (松山) FAX：020-4663-4941 メール：kura-r@ka2.so-net.ne.jp

皇軍兵士、シベリア抑留、撫順戦犯管理所

カント学徒、再生の記

著者 絵鳩 毅

部数	ご住所	〒		
冊	お名前		お電話	